

令和8年5月25日

会 員 各 位

公益財団法人 日本博物館協会
会 長 山 梨 絵 美 子
(公 印 省 略)

令和8年度全国博物館長会議（第33回）の開催について

当協会の事業につきましては、種々ご高配を賜っておりますことを厚く御礼申し上げます。文化庁共催の標記会議について、本年も別紙のとおり対面式にて実施いたしますので、万障お繰り合わせの上、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

- ・文化庁からも同様のお知らせをお送りする予定のため、都道府県・指定都市の教育委員会から同じご案内が届く場合がありますが、ご了承ください。
- ・参加をご希望の場合は、開催要項に記載しております申込フォームから6月20日(土)までにお申込みください。

標記会議についてのお問い合わせは、日本博物館協会へお願い致します。

〒110-0007

東京都台東区上野公園 12-52 黒田記念館別館 3 階

公益財団法人 日本博物館協会

TEL：(03)5832-9108 FAX：(03)5832-9109

E-MAIL：webmaster@j-muse.or.jp

令和8年度全国博物館長会議（第33回）開催要項

【テーマ】新しい発想で博物館の機能を強化する（仮）

1. 趣 旨

全国の国公立の博物館長に参加を求め、博物館を取り巻く文化政策や現在求められている役割・機能、博物館現場における諸課題について情報共有を行う。また館長のマネジメントの強化を基盤として博物館運営の充実を図り、教育・学術・文化の発展はもとより、中長期的かつ持続的に地域の活力向上に寄与していくための方策を協議する会議とする。

2. 主 催 文化庁、公益財団法人日本博物館協会

3. 対 象 全国の国公立博物館長

4. 期 日 令和8年7月10日（金）

5. 場 所 文部科学省 東館3F講堂（東京都千代田区霞が関3-2-2） 定員400名

6. 日 程 （※時間及び内容は変更となる可能性があります）

【午前の部】

9:30～10:00	受付
10:00～	「令和7年度 Innovate MUSEUM 事業」報告会開会挨拶（文化庁） 「令和7年度 Innovate MUSEUM 事業」事業説明（文化庁）
10:05～10:25	講演：博物館収蔵資料のデジタル化共同実施支援（仮）
10:25～10:45	講演：地域での体制構築後の展開（仮）
10:45～11:05	講演：補助事業完了後の展開（仮）
11:05～11:15	休憩
11:15～11:55	質疑応答&ディスカッション

【午後の部】

12:30～13:30	受付 ※午前に受付を済まされた方は午後の受付は不要です。
13:30～13:40	「令和8年度全国博物館長会議（第33回）」開会挨拶（文化庁・公益財団法人日本博物館協会）
13:40～14:00	「博物館の課題解決を支援する政策（仮）」（文化庁）
14:00～14:20	「博物館総合調査速報版にみる博物館の現在地（仮）」（公益財団法人日本博物館協会）
14:20～14:40	第6回日本博物館協会賞受賞館プレゼンテーション 坂本 昇（伊丹市昆虫館 館長）
14:40～14:50	休憩
15:00～16:40	個別講演（以下のテーマを中心に構成予定、現在講師調整中。） ①「収蔵庫問題の改善に向けた取り組み（共同収蔵庫計画について）（仮）」 ②「美術工芸品修理に不可欠な素材確保の取組み-匠プロジェクト-（仮）」

- ③「地域博物館にとっての博物館登録制度（仮）」
- ④「館種別組織による博物館支援の取り組み（仮）」
- ⑤「地域コミュニティのハブとしての博物館（仮）」

16:40～17:20 トークセッション

17:20～17:50 質疑応答

17:55 閉会

【夜の部】

18:15～19:45 情報交換会 文部科学省1階食堂（※参加希望者のみ：定員200名）
全国博物館長会議終了後に意見交換会の開催を計画しております。多くの方の ご参加をお待ちしております。参加ご希望の方は、申込フォームの該当欄から お申込みのうえ、当日会場受付にて参加費3,000円をお支払いください（定員になり次第締切ります）。

※キャンセルについて：7月5日(日)を過ぎたキャンセルにつきましては、実費を頂戴いたします。ご注意ください。

7. 参加方法

以下のアドレス、またはQRコードよりアクセスし、必要事項をご記載下さい。

<https://forms.office.com/r/cPu8YV7URe>

※ 会議会場の定員以上のお申込みがあった場合には、
お断りする場合があります。

